



オーストラリアで過ごした 12 日間

2023年8月18日から29日までの12日間、14・15・16期生を含む計24名がオーストラリアへ語学研修に行ってきました。研修先はオーストラリアのゴールドコーストという海がとても綺麗な都市です。ゴールドコーストは暖かく晴れている日が多いため、とても過ごしやすい場所です。私たち桜修館生は現地の学校へ通ったり、休日は生徒それぞれのホストファミリーと過ごしたりするなど、12日間を有意義に過ごしました。12日間のうちの2日間はゴールドコースト周辺の観光地を巡り、オーストラリアの雰囲気を楽しみました。現地の学校に通った際には、それぞれの生徒に現地生のバディが1人以上つき、受け入れ先のヒルクレストの先生など様々な人と交流をすることができました。またホストファミリーと一緒にビーチへ行ったり、ショッピングに行ったりするなどオーストラリアでしかできない思い出をつくることができ充実した12日間でした。

感想



1. ホームステイについて

オーストラリアでたくさんの初めての経験をしました。特に教会に行ったことが印象に残っています。日本では教会に行く機会がないのですが、私がステイしたホストファミリーは、金曜日の夜と日曜日の朝夜に毎週行っていました。私もそれに同行させていただき、異文化を学ぶことができました。日本で教会に行ったことがないので、確証はないのですが、全くと言っていいほどイメージの違う教会でした。みんな自由に歌って踊って祈るという今までにない教会でした。家での生活では、かなり厳しいことや辛いこともありましたが、順応するように努力し、ホストファミリーについて知ることが重要だと思いました。日本での生活とは全く違うもので、とてもいい経験だったと思います。

2. Hillcrest Christian College について

私たちが行った Hillcrest Christian College には小学1年生から高校3年生までの全12学年が在籍していました。授業はクラス単位で受けるのではなくそれぞれが履修したい科目を選択するという制度で、同じクラスに10年生も11年生もいることから学年による区切りがあまりない印象でした。また休み時間はみんな外へ出て、遊んだり間食を取りながら話したりしている人が多かったです。休み時間によってバディだけでなく様々な Hillcrest の生徒たちと話す機会ができ、友達になれて良かったです。

3. オーストラリアと日本の違いについて

私たちは12日間をオーストラリアで過ごしました。その中で多くの面でオーストラリアと日本の違いを感じました。私が特に感じたのは、食文化と時間の使い方の違いです。オーストラリアのスーパーマーケットに行く機会があったのですが、そこには多くの国の商品が揃っていました。オーストラリアは多くの国からの移民を受け入れてきたと聞きました。そのためどの国の人でも生活しやすいような工夫がされていたように感じました。また、オーストラリア独特の食文化はなく、多国籍な食文化が尊重されているように感じました。家庭によって違うと思うのですが、私が過ごしたホストファミリーの家では毎食違う国の食事が出ていました。この体験から、日本独特の文化が感じられる日本と、多くの文化を受け入れ共生しているオーストラリアの違いを感じることができました。さらに、私は時間の使い方について違いを感じました。電車が分単位で行き来していたり、5分前行動という言葉が学校でよく聞いたりするように、時間を意識することが多い日本とは違い、オーストラリアで生活している人は時間をこまめに気にしている人は多くなかった印象を受けました。また日本と比べオーストラリアには時計の数が少なかったように思います。オーストラリアでの生活はあまり時間を気にしないのんびりとしたものだったように思います。時間の使い方において、オーストラリアと日本は真逆だったように思います。オーストラリアでの生活を通して、毎日、日本の生活との違いを発見し、驚くような新鮮な日々でした。文化・生活の違いについて、実際に自分の身で体験することができたことをとても嬉しく思います。